

2015年2月26日

「成田ハブ化促進インセンティブ」の導入について

「選ばれる空港」を目指す成田空港では、空港容量 30 万回化を契機に、国際線及び国内線ネットワークの更なる拡充と既存路線の増強を目的として、新たに「成田ハブ化促進インセンティブ」を導入いたします。

このインセンティブは、成田空港への路線誘致を図るため、「着陸料を最大で1年間無料」とする航空会社向けのプロモーション施策です。これにより、国内外のお客さまに一層バラエティに富んだご旅行の選択肢を提供できるよう、就航都市数や就航便数のさらなる充実を図って参ります。

成田空港では、この新たな取り組みを通じて、国際線と国内線両方のネットワークを一層充実させ、首都圏のお客さまはもとより地方発着のお客さまにも使い勝手の良い空港とするとともに、海外からのお客さまが成田空港を経由して気軽に日本各地を訪れていただけるよう、我が国の観光立国の推進にも貢献したいと考えております。

アジアの国際拠点空港として進化し続ける成田空港に今後ともご期待ください。

■ 内容



■ 制度実施期間: 2015年4月1日～2018年3月31日(3年間)

国際線／国内線ネットワーク拡充割引

(1) 制度概要

国際線／国内線定期便としての運航実績のない空港(路線)に、航空会社が新規就航した便の着陸料を割り引くとともに、その路線が、成田空港と定期便で結ばれていない空港の場合は、更に割引率を加算いたします。割引率は、下記のとおり2段階とし、2年間適用いたします。

(2) 内容

- ・対象便 : 国際線／国内線定期便(旅客便、貨物便)
- ・適用単位 : 旅客便、貨物便毎に航空会社としての新規路線及び成田空港としての新規路線
- ・割引率

	1年目	2年目
航空会社としての新規路線	20%	10%
成田空港としての新規路線	30%	15%
計	50%	25%

国内線増量割引

(1) 制度概要

累積着陸料が前年度同期比で増加した場合、その増加分に対して50%の割引を適用いたします。

(2) 内容

- ・対象便 : 国内線定期便(旅客便、貨物便)
- ・適用単位 : 航空会社単位(旅客便と貨物便は合算)
- ・単位期間 : 1年間を上期(4～9月)と下期(10～3月)に分け、各期における累積着陸料を前年同期と比較

※既存制度の「新規・増便割引」に換えて、「国内線ネットワーク拡充割引」及び「国内線増量割引」を導入します。

※現在実施している国際線増量割引については、現行制度を2018年3月31日まで延長いたします。(当初実施期間:2013年4月1日～2016年3月31日)